

国際ロータリー第 2710 地区
2016-17 年度 地区補助金 事業報告書

クラブ名	広島西ロータリークラブ
プロジェクト番号	03
プロジェクト名	広島市西部こども療育センター「なぎさ園」へ 障害児用電動移動装置「Don Don IK00」1台を寄贈する
担当委員会	地域・環境委員会
実施場所	施設名： 広島市西部こども療育センター「なぎさ園」 住所： 広島市佐伯区海老山南二丁目 2-18
実施時期	2016年8月1日～2016年10月10日
寄贈先	広島市西部こども療育センター「なぎさ園」
寄贈品	障害児用電動移動装置「Don Don IK00」1台
寄贈品購入額	453,600円 内訳 地区補助金 220,000円 クラブ資金 246,250円

【プロジェクト概要】

広島市西部こども療育センターは、発達の遅れなどのある子どもや知的及び身体障害児の診療や治療、訓練などを行う施設である。診断や治療を行う外来診療部門、福祉相談や在宅訪問等を行う地域支援部門、子どもが通園しながら集団生活や社会的自立が出来るよう療育する通園施設部門『なぎさ園』の3部門で構成されている。当クラブではその中の通園施設部門『なぎさ園』に障害児用電動移動装置を寄贈した。電動移動装置とは、電動車椅子が使用できないサイズや角度の特殊な椅子しか使用出来ない子どもたちが自分の椅子を乗せ、自身の意思で動く事が出来る装置である。自分の意思で動く事が出来ない子ども達は、自分で出来た、動く事が出来た、『ジブンデ!』という喜び。保護者は、子ども自身が『出来た』という喜びを感じられた事と、我が子の可能性をこれまで以上に感じる事が出来た。またセンター職員はそれぞれ違った障害を持つ子どもへの工夫することの大切さと面白さを実感した。とのヒアリングが出来た。つまり運動機能障害を持つ園児のみならず、その保護者や職員も今後の療育の質の向上と活性化に繋がっているとの認識を確認出来た。また当初対象者 30名と記載したが、卒園児、統合児も利用しており計約 50名程度の児童に勇気と喜びを寄与した。今後も多くの児童に使用を促進する、との事である。

